社会福祉法人
野の花学園～ずっと、もっと、福祉に～

野の花だより

野の花だより／第５号
発行日／平成 28 年１月４日
発行責任者／社会福祉法人野の花学園
発行／野の花だより編集委員会
大野城市下大利 3-9-1
Tel・Fax：092-573-9987
HP：http://www.nonohana.or.jp

謹賀新年

平成 28 年元旦

旧年中はひとかたならぬご支援にあずかり、誠にありがとうございました。

とりわけ昨年は、第三野の花学園、福岡市立なのみ学園、大野城市障がい者支援センター、キャリアワーク立花の４施設を開設しましたので、大変あわただしい１年でした。

なんとか順調な運営に乗りつつあるところですが、偏に皆様方の温かいご支援の賜物であり感謝に堪えないところです。

第一及び第二野の花学園は、この 56 年間、その時代に必要なものを次々と建設してきましたので利用者の高齢化重度化が急激に進んだ今日、機能性と利用者の安全な支援において大きな転換期にあります。

その根本的解決の一つとして本年度は第一野の花学園の一体的な増改築に着手するとともに、複合福祉施設松濤園の建設工事が開始されます。更には第二野の花学園の改修工事と付属施設としての第五・第六野の花学園の開設を予定しています。

本年も利用者支援において一層のサービスを向上を目指し、役職員一同誠心誠意努める覚悟です。

なにとぞ本年も倍旧のご支援のほどお願い申し上げます。

福岡市立ふよう学園「あい愛」

社会福祉法人野の花学園	**理事長**	**福田　量**
社会福祉法人野の花学園	事務局長	喜久　正和
社会福祉法人野の花学園	総合施設長	進藤　和昭
第一野の花学園	施設長	榎田　勝文
第二野の花学園	施設長	堤　正直
第三野の花学園	施設長	宮地　博司
福岡市立ふよう学園	施設長	安元　照貴
福岡市立なのみ学園	施設長	進藤　和昭
大野城市障がい者支援センター	施設長	宮地　博司
野の花学園キャリアワーク立花	施設長	進藤　和昭
障害福祉サービス事業所ちくぜん野の花	施設長	宮地　博司
障害者就業・生活支援センター野の花	センター長	古川　慎太郎
障害者就業・生活支援センターちくぜん	センター長	宮地　博司

■ 第２回野の花学園チャリティーゴルフコンペ開催

さる　11 月 11 日に小郡ＣＣにて後援会主催のチャリティーゴルフコンペを開催致しましたところ関係各方面より多数のご参加を頂き誠に感謝申し上げます。

またたくさんの協賛を頂きありがとうございました。

当日は好天に恵まれ、参加者の皆さんも絶好のゴルフ日和を楽しんでおられました。

お蔭を持ちまして、チャリティー募金も 15 万円を上回る金額を贈呈をすることが出来ました。

ご参加の皆さん本当にありがとうございました。

今後の活動に関しましては、学園の発展とともに、後援会組織も大きくなって行かねばなりません。後援会と致しましては、支援の輪を広げて行くことが野の花学園の利用者の方々の『一人ひとりの豊かな生活』の実現や福祉サービスの向上に大きなバックＵＰに繋がると思います。

今後も色々な事業を通じて、支援の輪を広げていきます。皆さんのご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、学園の皆さんの多大なるご協力のおかげで無事２回目を終わることが出来ました。ありがとうございました。

（野の花学園後援会　会長　林　宗一）

スマイルクッキーが新しくなりました！

生産品紹介　シリーズ⑤　Nonohana 上川端店

オープンして、約４ヶ月経とうとしています。商店街の皆様からも、温かく迎えていただき、支えてもらいながら日々の営業に励んでおります。常連様も増え始め、毎日顔を覗かせてくれる方もいます。当店では、なのみ学園のスマイルクッキーを中心に、商品を販売しています。スマイルクッキーは、紅茶の味も仲間入りし、全 12 種類となりました。11 月より若干の値上げを行いましたが、変わらず皆様に愛されております。

誰でも立ち寄れるアットホームなお店を目指し、野の花学園を地域の皆様に知って頂ける場としていきたいと思います。お近くに来られた際は、是非お立ち寄りください。

（なのみ学園　店長　瓜生　真紀子）

第 16 回大野城市総合福祉まつり

11 月 29 日（日）に大野城市にあるまどかぴあにて第 16 回総合福祉まつりに参加しました。当日は曇り空でしたが、雨に降られることはなく出店での買い物や缶バッチ手作り体験などで利用者のみなさんは１日を楽しまれました。お昼からは、１ヶ月間練習してきた「ありがとう」を踊りました。日頃穏やかな利用者さんも緊張のせいか冗談すら出ませんでしたが、踊り終わって舞台裏に着いた途端声をあげて喜び、いつものにこやかな表情に戻りました。日常あまり体験できない経験をすることで利用者さんの思わぬ一面を見ることができました。

（まどか・ゆいぱる　瀬戸山　慎治）

総勢 30 人出演！！

松島校区ふれあい福祉文化祭

「共生のまちづくり」第６回松島校区ふれあい福祉文化祭が 12 月６日（日）、福岡市東区の松島小学校で開かれふよう学園の利用者さんと職員で参加しました。

「障がいのある方との共生の社会実現」「校区の文化発展と人権尊重の推進」を目的に、学園も実行委員会に参加させていただいているイベントです。さまざまなイベントがおこなわれふよう学園としては陶器や干支置物の即売のほか、干支置物「申」の絵付け体験コーナーを開きました。

利用者さんはステージイベントの観賞や即売の手伝い、熱々の豚汁やつきたてのお餅をほおばったりと楽しいひと時を過ごしました。

（ふよう学園　御床　治秀）

親子で楽しく絵付け体験

●苦情受付状況　平成27年11月１日～12月31日
実績１件　虐待の疑義について、調査の結果、虐待の事実が無いことが判明しました。

寄付御礼　※あたたかいご支援に感謝申し上げます。
・野の花学園後援会　様
・株式会社　西成　様
・C&D 労働組合協議会　様

●編集後記　前回の野の花だよりを発行してから、あっという間に新年号になりました。皆さん、年越しはいかがお過ごしになられたでしょうか。なのみ学園では、幸多き年を願って門松を飾り、気持ちも新たに新年を迎えました。昨年に引き続き、今年もより充実した内容の野の花だよりを発行できるよう努めて参りたいと思います。今年も皆さんに幸せ多い一年になりますように。

（なのみ学園　飯干　夏美）